

令和元年 網走市議会
総務経済委員会会議録
令和元年10月18日（金曜日）

○日時 令和元年10月18日 午前10時09分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 議案第1号 平成31年度網走市一般会計
補正予算

○出席委員（8名）

委員長	立崎聡一
副委員長	松浦敏司
委員	石垣直樹
	小田部照
	川原田英世
	栗田政男
	澤谷淳子
	山田庫司郎

○欠席委員（0名）

○委員外議員（1名）

議長	井戸達也
----	------

○傍聴議員（5名）

金兵智則
近藤憲治
永本浩子
古田純也
村椿敏章

○説明者

副市長	川田昌弘
建設港湾部長	佐々木浩司
建築課長	小原功
都市管理課長	柏木弦
都市管理課参事	澁谷一志

○事務局職員

事務局長	大島昌之
次長	細川英司
総務議事係長	高畑公朋
総務議事係	早渕由樹

午前10時09分開会

○立崎聡一委員長 おはようございます。

ただいまから総務経済委員会を開会いたします。

本日の委員会ですが、先ほど付託されました議案第1号について審査いたします。

それでは、議案第1号、平成31年度網走市一般会計建築総務費補正予算について説明を求めます。

○小原功建築課長 議案資料の5ページをごらん願います。

平成31年度一般会計建築総務費、住環境改善補助金の補正予算について御説明いたします。

補正の理由及び内容であります。本補助金は住環境の改善を目的とし、市民が住宅の改修を行う場合に、その費用の一部を助成するものであります。

本年度当初予算において1,000万円を計上しておりましたが、今後も想定を上回る申請が見込まれることから、次の経費を追加補正するものであります。

経費使途は住環境改善工事費に係る補助金で、金額は800万円を計上するものであります。

補正額であります。補正前の額が1,000万円、補正額が800万円、補正後の額が1,800万円となり、財源内訳は記載のとおりであります。

続けてよろしいでしょうか。

次に、議案資料の6ページをごらん願います。

平成31年度一般会計建築総務費、空き家等解体事業補助金の補正予算について御説明いたします。

補正の理由及び内容であります。本補助金は空き家等の解体を目的とし、市民が住宅等の解体を行う場合に、その費用の一部を助成するものであります。

本年度当初予算において200万円を計上しておりましたが、今後も想定を上回る申請が見込まれることから、次の経費を追加補正するものであります。

経費使途は、空き家等解体に係る補助金で、金額は140万円を計上するものであります。

補正額であります。補正前の額が200万円で、補正額が140万円、補正後の額が340万円となり、財源内訳及び歳入予算については、記載のとおりであります。

以上でございます。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

○山田庫司郎委員 まず住環境改善補助金の関係で800万円の補正ということです。

当初、1,000万円でしたが、800万円となりますと、これは約1割の補助で上限10万円ということの補助内容ですから、1,000万円とすれば100件以上と、今回も800万円ですから80件以上が対象になるということなんですが、現在どのぐらい利用されていて、今後はやっぱりどのぐらいふえる見込みだということを、ちょっと想定ですけれどもお聞かせをいただきたいと思います。

○小原功建築課長 9月末の申請の件数ですが、151件となっております。

今後の見込みであります、予算額、追加補正額800万円の内訳についてですが、一般世帯10万円のものを60件とし、子育て世帯20万円のものを10件の見込みとしております。

○山田庫司郎委員 151件で大体1,000万円は大体使われているというふうに考えていいんだと思うんですが、今後約70件ですか、子育て世帯も含めてですが、これはもう既に大分申請来てるんですか。

○小原功建築課長 9月までに二十数件受付がありまして、また今後の分につきましては、問い合わせ等を勘案した結果、10件ぐらい見込みがあるのではないかとこのように考えているところであります。

○山田庫司郎委員 わずかの金額だと思うところもありますけれども、大変ありがたい事業だと思いますし、市民に多く利用されてるということの成果だと思いますので、ぜひ速やかな申請者に対しては対応も含めてですね、今後していただきたいということをお願いして終わります。

○立崎聡一委員長 他に。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑ないようなので、次に移りたいと思います。

続きまして、議案第1号、平成31年度網走市一般会計土木総務費補正予算について説明を求めます。

○柏木弦都市管理課長 議案資料3ページをごらんください。

平成31年度一般会計土木総務費、河川整備事業の補正予算について御説明いたします。

補正の理由及び内容ですが、河川整備事業について、本年度から2カ年度限定で創設された緊急自然災害防止対策事業債を活用することにより、次年度以降に予定していた河川整備の一部を前倒して実施するため、次の経費を追加補正するものです。

補正額ですが、補正前の額が4,200万円、補正額が1億450万円、補正後の額が1億4,650万円であります。

財源内訳及び歳入予算については、記載のとおりでございます。

また、4ページの位置図に施行予定の7カ所を記載しております。

説明は以上でございます。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

○山田庫司郎委員 河川整備です。

非常に河川もですね、整備をしていただきたいとこが、かなり当市の場合あるというふうに僕も把握してるんですけども、今回7河川がこういう形で整備できるということで、大変いいことだとまず思うんですけども、今説明あったように前倒しになると、それとこの緊急自然災害防止対策事業債、きっとメリットもあるんだと思うんですが、中身について少しその辺も含めて説明いただきたいと思います。

○柏木弦都市管理課長 この緊急自然災害防止対策事業債というのは、起債の充当率が100%でありまして、元利償還金に対する交付税の措置率が70%ということで、非常に有利な内容となっております。今年度から2カ年の限定ということなんですけれども、創設されたものでございます。

前倒しについてはですね、本年度当初は2カ所の河川整備を行う予定だったんですけども、それを前倒して5カ所追加で、合計7カ所を整備する予定となっております。

○山田庫司郎委員 充当率も含めて70%、はっきり言って後で戻ってくるというふうに考えていいと思うんですが、そういう意味ではありがたい事業だということふうに思うんです。

それで、来年もということで今お話ありましたけれども、来年は予定ですけども、何カ所ぐらい予定してるんですか。

○柏木弦都市管理課長 来年は今現在のところなんですけれども、5カ所予定しております。

○山田庫司郎委員 ぜひ河川の整備も大変必要ですし、今回の台風19号では大型の河川もですね、ああいうふうになってますから、いろんな意味でやはり、事前に整備をして対策しておくことが大変大事だということふうに思います。

それとこの時期の補正ですから、私もわかります

が河川は冬期工事もできるのは確かにわかるんですが、やっぱり今年度内に施工するという方向で考えているんですか。

○**柏木弦都市管理課長** 今年度予定しております7カ所については今年度中に完了する予定でございます。

○**山田庫司郎委員** わかりました。

○**立崎聡一委員長** 他に、質疑ございませんか。

○**川原田英世委員** すいません、1点、今回の台風を受けて、国のほうでも、ここもちょっと議論も国会で上がって聞いてたんですけども、とりあえず2年間で、今のを聞くと合わせて12カ所ということなんですが、それでいいのかというところなんですけれども、ほかにも必要性があるけれども12カ所、とりあえず12カ所ということなのか、これで12カ所で整備は十分だという認識でいるのか、そこを確認したいと思います。

○**柏木弦都市管理課長** 12カ所というのはちょっと、ことしと来年同じ場所でも継続してやる箇所もありますので、別々な箇所が12カ所あるわけではないんですけども、当然それでは足りるとは思ってませんので、まずは緊急性のあるやらなければいけないところが12カ所あるということで、今後も引き続きは、事業はちょっと変わるかもしれないんですけども、やる必要性についてはあると考えております。

○**立崎聡一委員長** 他に。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なきようなので、お諮りしたいと思います。

議案第1号、平成31年度網走市一般会計補正予算につきまして、全会一致による原案可決すべきものとして決定してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

はい、そのように決定いたしました。

○**立崎聡一委員長** その他ということで、皆さんにお諮りしたいと思うんですけども、先日行政視察のレポートを25日までに提出ということをお願いしております。

行政視察の取りまとめの委員会を31日の午後からというふうに予定してるんですが、御都合のほうはよろしいですか。

31日に新庁舎建設特別委員会が10時からあるので、午前中いっぱいかかるということで、一応13時という予定にはしているんですけども、昼またぎ

になってしまえば、その後ということで予定したいと思いますが。

それでは、31日の一応13時ということで予定したいと思います。

全体を通して各委員から何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

理事者のほうからはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、これで総務経済委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

10時22分閉会
